

日本農業経済学会 2020 年度東北大学大会個別報告プログラム

Presentation Program: The AESJ 2020 Annual Meeting

報告者への注意事項

- 1) 大会1日目と2日目（3月28～29日）に、個別報告者用の受付窓口を設けます。大会参加手続きとは別に、自身の報告の前に必ず申請者（筆頭著者）もしくはコレスポンディング・オーサー（特別セッションについては代表者のみ）はこの窓口にて所定の手続きをお願いします。
- 2) 配布資料, 投影資料, ポスターはすべて申請した使用言語で作成してください。報告言語も同様です。
- 3) ポスター報告の方は当日（3月29日）午前9時までにポスターの掲示を行ってください。

Notice

Dear applicants of oral/poster presentation

1. The office asks your registration for presentation at our secretariat desk in the meeting. In addition to the procedures of your entry in meeting, the applicant (first author) or corresponding author is required to visit this secretariat desk before your presentation on 28th or 29th March.

2. Make your materials in the language you applied (English or Japanese).

3. To applicant of the poster presentation

Put up your poster at the designated place before 9:00 on 29th March.

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第1会場 : 青葉山コモンズ・第2講義室

Venue 1: Lecture room 2, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	1-1	栗山 浩一 (京都大学)	ナッジが有機農産物の購買行動に与える影響 —オンラインによるランダム化フィールド実験からのエビデンス— * 佐々木 宏樹 (農林水産政策研究所)
	1-2		Best-Worst Scalingによるリンゴの属性に対する消費者評価 * 水木 麻人 (東北大学) 川島 滋和 (宮城大学) 伊藤 房雄 (東北大学)
	1-3		外食チェーンにおける持続可能な食材調達に関するBWS評価 * 吉田 謙太郎 (九州大学) 井元 智子 (東北大学) 趙 心童 (東北大学)
	1-4	鬼頭 弥生 (京都大学)	食料品買い物行動に関する住民意識と消費者及び食料品調達方法の多様化 —広域中心都市 宮城県仙台市を対象として— * 大鐘 智香子 (東北大学) 水木 麻人 (東北大学)
	1-5	竹田 麻里 (東京大学)	農業集落における共同活動の評価 —寄合の開催数と議題— * 亀山 宏 (香川大学) タバン・アレックス・ピーター (香川大学)
	1-6		環境保全型農業の地域展開における空間的評価 —営農継続と就農・離農を考慮した農林業センサス組み換え集計による計量分析— * 神村 明歩 (筑波大学) 安武 正史 (農研機構 中央農業研究センター) 松下 秀介 (筑波大学)
	1-7	松下 秀介 (筑波大学)	コントラクターにおける対象作物・事業規模に応じた機械装備選択に関する考察 —混合整数非線形計画法によるコントラクター経営計画モデルの構築とシミュレーション— 清水 ゆかり (農業・食品産業技術総合研究機構) 恒川 磯雄 (農研機構中央農業研究センター) * 西村 和志 (農研機構中央農業研究センター)
午後	1-8	茂野 隆一 (筑波大学)	日本の大豆作生産性の地域間、規模層間差 —北海道と都府県の作付規模層別データによる分析— * 小林 創平 (農業・食品産業技術総合研究機構 本部) 國光 洋二 (農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門)
	1-9		キャベツにおける産地・小売間のパワーバランス推定 * 佐野 友紀 (東京大学) 佐藤 趙 (東京大学) 鈴木 宣弘 (東京大学)
	1-10	中島 亨 (三重大学)	日本の牛肉市場における価格伝達構造に関する研究 樋口 直寛 (筑波大学) * 首藤 久人 (筑波大学)
	1-11	谷 顕子 (高崎健康福祉大学)	食料・飲料需要の財集計に関する研究 —大規模POSデータを用いた分析— * 佐藤 秀保 (一橋大学経済研究所)
	1-12		食生活の二極化と家計属性 * 住本 雅洋 (石川県立大学)

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第2会場 : 青葉山コモンズ・第3講義室

Venue 2: Lecture room 3, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	2-1	野中 章久 (三重大学)	所有者不明農地の活用手法と地域農業への影響 —2018年改正農業経営基盤強化促進法による公示制度に着目して— * 磯貝 悠紀 (東京農業大学) 堀部 篤 (東京農業大学)
	2-2		併存する資本集約的普通作と労働集約的野菜作の規模拡大経営の内実 —茨城県八千代町認定農業者へのアンケート調査から— * 軍司 聖詞 (早稲田大学地域・地域間研究機構) 堀口 健治 (早稲田大学政治経済学術院)
	2-3	笹原 和哉 (東北農業研究センター)	てん菜新技術の導入が生産費に与える影響に関する考察 —高効率大型6畦狭畦収穫機およびロボット6畦狭畦用短紙筒移植機を対象に— * 藤田 直聡 (農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター) 辻 博之 (農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター) 有岡 敏也 (津別町農業協同組合)
	2-4		畑作経営における収入変動に関する実態分析 * 平石 学 (北海道立総合研究機構農業研究本部十勝農業試験場) 三宅 俊輔 (北海道立総合研究機構農業研究本部十勝農業試験場) 山田 洋文 (北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場) 白井 康裕 (北海道立総合研究機構農業研究本部中央農業試験場)
	2-5	渡部 岳陽 (九州大学)	農業法人の事業リスクに対する重要認識に関する一考察 * 伊藤 雅之 (尚美学園大学)
	2-6		農業法人における役職志向別の従業員満足 —大規模養豚経営を対象として— * 前田 佳良子 (筑波大学) 納口 るり子 (筑波大学) 澤田 守 (農業・食品産業技術総合研究機構) 青山 浩子 (農業ジャーナリスト) 氏家 清和 (筑波大学)
	2-7	東山 寛 (北海道大学)	水田フル活用政策の変質過程 —2009~13年度と2014~18年度の動向比較を中心にして— * 小川 真如 (一般財団法人農政調査委員会)
午後	2-8	高橋 大輔 (拓殖大学)	農地集積のメカニズムデザイン —エージェント・シミュレーションによるアプローチ— * 中嶋 晋作 (明治大学)
	2-9		集落外部からの水田借入者は畦畔管理にどのように責任を持つべきか —財産権アプローチに基づく考察— * 武藤 幸雄 (香川大学)
	2-10		農地集積における非経済要因に関する分析 —I地区S牧場を対象としたアイデンティティと信頼の分析— * 井上 賢哉 (明治大学) 廣政 幸生 (明治大学) 中嶋 晋作 (明治大学)
	2-11	中嶋 晋作 (明治大学)	地図データを用いた圃場分散状況の把握と成果指標としての活用 —農地中間管理事業を対象として— 岡村 伊織 (神戸大学) * 草苺 仁 (神戸大学)
	2-12	堀部 篤 (東京農業大学)	農業政策金融の費用対効果に関する分析試論 —日本政策金融公庫のスーパーL資金を中心として— * 万木 孝雄 (東京大学)
	2-13	大江 靖雄 (千葉大学)	観光政策が観光・消費行動に与える因果効果 —三重県の観光政策「みえ食旅パスポート」を対象として— * 中島 亨 (三重大学) 岩田 祐成 (三重大学)

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第3会場 : 青葉山コモンズ・第4講義室

Venue 3: Lecture room 4, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンドング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	3-1	小泉 隆文 (東洋大学)	特例子会社と企業出資の障害者福祉施設の農業参入による効用の比較分析 —農業への企業参入における「農福連携」という選択肢に関する一考察— * 吉田 行郷 (農林水産政策研究所) * 渋谷 往男 (東京農業大学)
	3-2		ICTを活用した重度身体障害者による農業分野への就労の実現 —知識集約型産業としての農業の担い手対策の一方策の考察— * 作田 竜一 (宮城大学) * 橋本 陽介 (宮城大学) * 庄子 真樹 (宮城大学) * 石原 美和 (宮城大学) * 木村 真子 (宮城大学)
	3-3		農福連携にかかる経済的自立システムの成立要因について —大阪府と岡山県の事例にかかる公私の役割を踏まえて— * 植田 剛司 (京都大学)
	3-4	仙北谷 康 (帯広畜産大学)	全域停電がミルクサプライチェーンに及ぼす影響と既存対策の検討 —平成30年北海道胆振東部地震を事例として— * 清水池 義治 (北海道大学) * 戴 容秦思 (和歌山大学)
	3-5		放牧酪農における理念と収益性の両立条件 —田野畑山地酪農を事例として— * 伊藤 野百合 (日本大学) * 李 裕敬 (日本大学) * 川手 督也 (日本大学)
	3-6	中村 貴子 (京都府立大学)	ジビエ利活用の現状と課題 —先進事例にみる6次産業化との比較から— * 中野 典 (東京大学) * 小嶋 大造 (東京大学) * 安藤 光義 (東京大学)
	3-7		農村地域の知識継承活動における動機づけに関する研究 —鳥取県S地区における民話の継承活動を事例として— * 山口 創 (公立鳥取環境大学)
午後	3-8	石塚 哉史 (弘前大学)	戦前期日本における小規模酒造経営の存続要因 —八田家と玖島酒造合資会社の事例分析— * 木下 仁志 (東京大学)
	3-9		地域在来の醤油製造業存続における構造的問題 * 津田 有梨花 (神戸大学) * 中塚 雅也 (神戸大学) * 木原 奈穂子 (神戸大学)
	3-10	櫻井 清一 (千葉大学)	水田地帯における農産物直売所を中心とした園芸作振興 —新潟県上越市の直売所「あるるん畑」を事例として— * 岸 誠人 (東京大学) * 木南 章 (東京大学) * 八木 洋憲 (東京大学)
	3-11		行政主導の地産地消の取り組み —藤沢市を事例として— * 緩鹿 泰子 (日本大学) * 原田 篤 (横浜丸中ホールディングス株式会社) * 清水 みゆき (日本大学)
	3-12	徳田 博美 (名古屋大学)	ぶどう輸出における垂直的調整システム —岡山県における卸売市場経由の輸出と地元企業からの直接輸出の比較— * 八木 浩平 (農林水産政策研究所) * 高橋 克也 (農林水産政策研究所) * 糸井 明美 (農林水産政策研究所)
	3-13		香川県オリーブ生産における企業経営体による産地形成の実態 * 河下 誉 (広島大学) * 細野 賢治 (広島大学)

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第4会場 : 青葉山コモンズ・第5講義室

Venue 4: Lecture room 5, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	4-1	國光 洋二 (農業・食品産業技術総合研究機構, 日本大学)	灌漑用水ブロック単位の従量料金制と節水行動に関する実証分析 —価格弾力性と水利用の外部性に着目して— * 竹田 麻里 (東京大学)
	4-2		農業農村整備事業の予算を規定する要因とその影響 * 西原 是良 (早稲田大学) 小嶋 大造 (東京大学)
	4-3	服部 信司 (東洋大学名誉教授)	PL480タイトルIIをめぐる日米交渉—学校給食向け贈与の成立過程— * 伊藤 淳史 (京都大学)
	4-4		日米貿易協定はWTO協定違反か? —自動車・自動車部品と現行無税品目を除いた関税撤廃率の検証— * 作山 巧 (明治大学)
	4-5	伊庭 治彦 (京都大学)	耕作放棄地を活用した企業の農業参入の取組み—浜松市の事例から— 大栗 治香 (東京大学) * 小嶋 大造 (東京大学) 安藤 光義 (東京大学)
	4-6		集落営農の解散と農業構造変動 —山形県酒田市の事例を中心に— 吉澤 建人 (東京大学) * 小嶋 大造 (東京大学) 安藤 光義 (東京大学)
	4-7	八木 洋憲 (東京大学)	集落共同作業組織の会計管理手法に関する一考察 —コミュニティ連帯会計への試論— * 木原 奈穂子 (神戸大学) 中塚 雅也 (神戸大学)
午後	4-8	江川 章 (中央大学)	農業大学校における非農家出身学生の急増と雇用就農に対する支援 * 吉田 真悟 (農林水産政策研究所) 曲木 若葉 (農林水産政策研究所) 橋詰 登 (農林水産政策研究所)
	4-9		農業法人における高度外国人材の受け入れ実態と課題 —熊本県農業法人A社の事例より— * 西野 真由 (愛知県立大学)
	4-10	川村 保 (宮城大学)	日本の総合農協が今後果たしうる役割 —地域協同組合論争の枠組みを超えて— * 清水 里紗 (東京大学)
	4-11	立川 雅司 (名古屋大学)	学校給食へのオーガニック牛乳供給に関する生産者の意識に関する一考察 —北海道網走郡津別町の事例から— * 山田 浩子 (元東京農工大学大学院)
	4-12		センの潜在能力アプローチを応用した食育の理論的基礎の構築 * 上田 遥 (京都大学)

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第5会場 : 青葉山コモンズ・第6講義室

Venue 5: Lecture room 6, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	5-1	9:00-9:25	山浦 紘一 (立命館アジア太平洋大学) 東南アジア諸国におけるエネルギー貧困に関する検討 —ミャンマーを例にして— * 青柳 みどり (国立環境研究所)
	5-2	9:25-9:50	中島 亨 (三重大学) 中国トウモロコシ作の総合生産性分析 董 思源 (北海道大学) 日田 アトム (北海道大学) * 澤内 大輔 (北海道大学) 近藤 功庸 (旭川大学) 山本 康貴 (北海道大学)
	5-3	9:50-10:15	
	5-4	10:15-10:40	吉田 真悟 (農林水産政策研究所) 韓国における学校農園の効果と活性化のための課題 許 周寧 (日本大学) 李 裕敬 (日本大学) * 川手 督也 (日本大学)
	5-5	10:40-11:05	矢坂 雅充 (東京大学) 大手乳業との契約解消後の酪農家の生乳出荷形態と再編論理 —中国内モンゴル自治区フフホト市を事例に— * 鄭 海晶 (北海道大学) 戴 容秦思 (和歌山大学) 根 鎖 (中国内モンゴル農業大学) 清水池 義治 (北海道大学)
	5-6	11:05-11:30	石井 圭一 (東北大学) フランスにおけるプロジェクトとしての農地 * 須田 文明 (農林水産政策研究所) 地域認証をめぐる集団行動はどのように生まれるか —フランス・ピレネーのイエック谷の持続的発展プロジェクト— * 大住 あづさ (鹿児島大学) Pierre Gassel (INRA, UMR Innovation)
	5-7	11:30-11:55	
午後	5-8	13:00-13:25	山浦 紘一 (立命館アジア太平洋大学) 南太平洋島嶼国における農業生産と水質汚染 —キリバス共和国タラワを対象に— * 小野 洋 (日本大学) 菅野 洋光 (農研機構)
	5-9	13:25-13:50	気候変動下の農産物貿易におけるシステミックリスク —作物モデルと連携した世界応用一般均衡モデルによる分析結果— * 國光 洋二 (農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門) 櫻井 玄 (農業・食品産業技術総合研究機構 気候変動研究センター)
	5-10	13:50-14:15	吉田 行郷 (農林水産政策研究所) アジアとアフリカの“食”産業開発経済学の試み —「緑の革命/食糧政策」と「質多様性の“食”産業/貿易」— * 米山 忠克 (東京大学名誉教授)
	5-11	14:15-14:40	カナダにおける小麦育種強化のための方策 * 関根 久子 (農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター)
	5-12	14:40-15:05	杉野 智英 (国際農林水産業研究センター) 小学生の体格・体力・運動習慣・食習慣・知識に対する教育介入の効果 —ガーナ都市部の事例— 飯原 成美 (東京大学) * 櫻井 武司 (東京大学)
	5-13	15:05-15:30	

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第6会場 : 青葉山コモンズ・第7講義室

Venue 6: Lecture room 7, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	6-1	下川 哲 (早稲田大学) Satoru Shimokawa (Waseda University)	The Factors which Have Impact on Consumers Purchasing Intention in Fresh E-commerce in China * Chenjie Deng (The University of Tokyo) Katsuhiro Saito (The University of Tokyo)
	6-2		Research on Ordering Policy for Agricultural Products Direct-Purchase Supermarket: A Case Study on Perishable Items * Ma He (Tohoku University)
	6-3		The External Supporting Environment for College Student Village Official Entrepreneurship on Agricultural Cultivation in China: based on Entrepreneurial Ecosystem Theory Shuai Wang (Kobe University) * Masaya Nakatsuka (Kobe University) Shinji Takada (Kobe University)
	6-4	加治佐 敬 (青山学院大学) Kei Kajisa (Aoyama Gakuin University)	Information or Decision-making power: Explicating Impact of CCT and Information Provision on Intrahousehold Allocation in the Philippines * Nobuyuki Nakamura (The University of Tokyo) Aya Suzuki (The University of Tokyo)
	6-5		Examining the Impact of Foot-and-Mouth Disease, Quarantine in Mongolian Pastoralists Herd Composition, Farm Income and Cost, Household Income * Davaatseren Narmandakh (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-6	首藤 久人 (筑波大学) Hisato Shuto (University of Tsukuba)	Does the "Productivity Paradox" Exist in Chinese Food Industry? Mi Jie (Kyushu University) Chen Tingui (Shanghai Ocean University) * Teruaki Nanseki (Kyushu University) Yosuke Chomei (Kyushu University)
	6-7		The Competitiveness of Vegetables in China: Case of Zhangjiakou City Su Peiran (Kyushu University) * Teruaki Nanseki (Kyushu University) Yosuke Chomei (Kyushu University)
午後	6-8	福井 清一 (大阪産業大学) Seiichi Fukui (Osaka Sangyo University)	Land Tenure, Local Elections, and Production Efficiency: Empirical Evidence from Bengkulu Land in Java, Indonesia * Takashi Kurosaki (Hitotsubashi University) Rasyad Parinduri (Nottingham University, Malaysia Campus) Saumik Paul (Newcastle University)
	6-9		Land Titling Project and Farmland Size Misperception in Rural China * Xu He (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-10		An Empirical Study on Land Rental Development in Rural Gansu, China: The Role of Agricultural Cooperatives and Transaction Costs * Li Xinyi (Kyoto University)
	6-11	黒崎 卓 (一橋大学) Takashi Kurosaki (Hitotsubashi University)	The Effect of a Marginal Increase in Food Subsidy: A Study of the One-Rupee Rice Scheme in Andhra Pradesh, India * Hisato Shuto (University of Tsukuba)
	6-12		A Feasibility Study of an Alternative Micro Health Insurance in Rural Cambodia: A Discrete Choice Experiment * Seiichi Fukui (Osaka Sangyo University) Hiroki Wakamatsu (National Research Institute of Fisheries Science)
	6-13		Formal and Informal Credit in Afghanistan: Factors Affecting Farmers' Participation and the Size of Credit * Masaood Moahid (Hiroshima University) Keshav Lall Maharjan (Hiroshima University)

日本農業経済学会 2020年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム

Oral Presentation Schedule, 2020 AESJ Annual Meeting

(2020年3月29日 東北大学 青葉山コモンズ (青葉山キャンパス))

(at Tohoku University, Aobayama Commons (Aobayama Campus) on March 29th, 2020)

第7会場 : 青葉山コモンズ・第8講義室

Venue 7: Lecture room 8, Aobayama Commons

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*Corresponding author)
午前	7-1	櫻井 武司 (東京大学) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)	Exploring Corporate-Cooperative Arrangements in Agricultural Commodity Chains: Case of Madagascar Vanilla * Tsilavo Ralandison (Kyoto University)
	7-2		Evaluation of Socio-Economic Impact of Contract Farming: A Case of Sunflower Seed Crop in Central Tanzania * Rubasha Matiku Mujama (Tokyo University of Agriculture) Tomohiro Uchiyama (Tokyo University of Agriculture) Kazunori Sato (Tokyo University of Agriculture)
	7-3	鬼木 俊次 (国際農林水産業研究センター) Shunji Oniki (Japan International Research Center for Agricultural Sciences)	The Impacts of Fertilizer Use on Profit for Two Types of Rice Cultivations in Madagascar Ryosuke Ozaki (The University of Tokyo) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-4		Vegetable Production and its Impact on Smallholder Farmers' Livelihood: The Case of the Central Highlands of Madagascar * Zoniaina Ramahaimandimby (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-5	青柳 みどり (国立環境研究所) Midori Aoyagi (National Institute for Environmental Studies)	Roles of Certification Standard to Traders in Supplying Supermarket: Insight from Vegetable Sector in Vietnam * Nguyen Thi Kim Oanh (Hokkaido University) Vu Thi Thanh Huyen (Sorbone Business School, Université Paris Panthéon Sorbone) Sakazume Hiroshi (Hokkaido University)
	7-6		Development of Bioplastic from Cassava in Thailand * Apichaya Lilavanichakul (Kasetsart University) Rangrong Yoksan (Kasetsart University)
	7-7		Residents' Awareness and Cooperation Attitude of Starting the Farm-stay Business Responding to Inbound Tourism: Case Study in Tanbasasayama, Japan Ji Li (Kobe University) * Masaya Nakatsuka (Kobe University)
午後	7-8	アブドゥル・マレク・モハマド (筑波大学) Abdul Malek Mohammad (University of Tsukuba)	Determinants of Mechanization in Rice Production in Tanzania: Evidence from a Panel Data * Eustadius Francis Magezi (The University of Tokyo) Yuko Nakano (University of Tsukuba) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-9		Information Sharing within the Household: Evidence from Participation in Agricultural Training, Zambia * Ken Miura (Brown University/Kyoto University) Yoko Kijima (National Graduate Institute for Policy Studies) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-10	中谷 朋昭 (横浜市立大学) Tomoaki Nakatani (Yokohama City University)	Does Comparative Advantage Matter in Farm Household's Market Participation?: The Smallholders Marketing Behavior in Burkina Faso Apollinaire Relwende Nikiema (The University of Tokyo) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-11		Can Mechanization and Outsourcing-Service Reduce Harvest Losses of Rice in China? * Xue Qu (The University of Tokyo) Daizo Kojima (The University of Tokyo) Yukinaga Nishihara (Waseda University) Laping Wu (China Agricultural University) Mitsuyoshi Ando (The University of Tokyo)
	7-12		Effects of Qualification of Agricultural Science Teachers on Performance of Secondary School Students in Examinations: A Case Study of Selected Schools in Southern Region, Malawi * Luweya Kenford Aeron Banda (Tokyo University of Agriculture and Technology) Motoi Kusadokoro (Tokyo University of Agriculture and Technology) Masaaki Yamada (Tokyo University of Agriculture and Technology) Yosei Oikawa (Tokyo University of Agriculture and Technology) Lameck Fiwa (Lilongwe University of Agriculture and Natural Resources)